【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【公開番号】特開2008-183095(P2008-183095A)
【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)
【年通号数】公開・登録公報2008-032
【出願番号】特願2007-17663(P2007-17663)
【国際特許分類】
Ａ４５Ｃ　7/00　(2006.01)
Ｂ６５Ｄ　6/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４５Ｃ　7/00　Ｇ
Ｂ６５Ｄ　6/18　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成22年1月21日(2010.1.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
請求項２の発明を前提とする請求項３の発明において、前記固定部材は環状の上枠３である。
請求項１～３の発明では、展開状態Ｐの容器本体１を買物かごとして利用することができるばかりでなく、買い物の往復時や実際の買い物時に容器本体１を折畳み状態Ｑにすれば、容器本体１が嵩張らず、容器本体１を容易に運搬したり保管したりすることができる。また、各折畳み側板８，９において、容器本体１の内外を仕切る機能を有する仕切壁１５は、両支持腕１４の各区画腕部１６，１７を関節部１８で互いに折曲させる際に、両支持腕１４の関節部１８間に設けた柔軟体１５で同時に折曲して各折畳み側板８，９を折り畳むことができる機能をも持たせることができる。